

会 議 録

1 会議名	平成21年度第2回宇都宮市上河内自治会議
2 開催日時	平成21年5月29日(月) 午後2時00分～ 4時50分
3 開催場所	宇都宮市上河内地域自治センター 大会議室
4 出席者	<p>【委員】江連俊, 太田正, 手塚敏子, 古橋悟一, 江連功, 小野久男, 柏木聖子, 神山光男, 柴田征男, 手塚道子, 福島照喜, 横塚境, 和田春海, 小林和美, 櫻井清一, 佐藤きよ子, 藤井直和</p> <p>【事務局】上河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 保健福祉課長, 産業土木課長, 地域経営課職員</p>
5 公開・非公開	公開
6 傍聴者数	<p>【傍聴者】なし</p> <p>【記者】なし</p>
7 会議経過	<p>1 開会</p> <p>2 合併市町村基本計画の執行状況について</p> <p>(1) 主要事業の進捗状況確認のための現地調査</p> <p>(2) 主要事業に対する意見</p> <p>3 答申について</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 第1回上河内自治会議における課題整理について</p> <p>(2) 今後のスケジュールについて</p> <p>5 閉会</p>

1 開会	
第2回宇都宮市上河内自治会議開会	
2 合併市町村基本計画の執行状況について	
(1) 主要事業の進捗状況確認のための現地調査	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた会議開催の中で, 的確な事業進捗に向けた答申を行いたいと思っている。 ・合併市町村基本計画の執行状況について, 事務局から説明願いたい。
事務局	(主要事業の進捗状況の確認のための現地調査方法について説明)
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・参考ではあるが, 生涯学習センターについては, 地域における窓口, まちづくり支援と生涯学習支援の一体化の整理が検討されている。

(2) 主要事業に対する意見 (現地調査前)	
事務局	・主要事業に対する意見については、意見票で取りまとめたいと考えている。後日、意見票を事務局に提出いただきたい。
会長	・これから現地視察を行い、それぞれの事業の進捗状況についての評価と、事業の内容についての留意点を意見票に書き留めてもらいたい。
(現地調査後)	
会長	・現地をみた結果、何か気づいた点があれば質問、意見願いたい。
委員	・生涯学習センターについては新しく建て替えるものと認識していたが、参考資料の「合併市町村基本計画における主要事業」の執行状況では、老朽度や耐震度を踏まえて事業を進めるとある。これは既存施設を修繕して使用するという事か。
事務局	・生涯学習センターについては、昭和49年に建築されたものであり、建物が古いという意味で老朽度という表現を用いた。
委員	・それでは、生涯学習センターは新しく建て替えないのか。
事務局	・合併協議では、生涯学習センターは老朽度から建て替えを想定して13の主要事業に盛り込まれた。しかし現在、地域行政サービスや機能の整理が行われており、整備については既存施設の活用も考えられている。
会長	・内容を整理すると、合併当時の方針にこだわらず、機能を整理しながら検討を進めていくことになるがよろしいか。
委員	・了解した。
会長	・その他に意見を求める。
全委員	(意見, 質問なし)
会長	・意見票の提出にあたって、気づいた点があればその都度、事務局に連絡願いたい。
3 答申について	
会長	・次に答申について事務局から説明願いたい。
事務局	(答申について説明)
会長	・今の説明について意見を求める。
委員	・今回の現地視察は素晴らしい体験であった。実際に現地を視察する中で、事業によっては補助金との関係により変更が困難なものがあった。他の事業においても同様なのか。
会長	・今の意見について確認させていただくと、答申は13事業の進捗状況の評価と事業の内容に関わる留意点についてであるが、今の委員

	の質問は、事業内容について変更できる余地があるのか、その可能性についての説明を求めるとい趣旨で良いか。
委員	・事務局からそういった説明があれば、7月下旬の協議で答申に多少なりとも意見が反映されると思う。説明については今すぐというわけではない。
会長	・今の質問は非常に重要な内容である。 ・事業によっては内容の変更が困難な事例もあるが、意見票にはこうすべきではないかなど自由な意見を記載していただきたい。その結果を事務局で精査するとともに1つの方向性を示し、その内容を第3回自治会議の中で審議したいと思う。
4 その他	
(1) 第1回上河内自治会議における課題整理について	
会長	・次にその他について事務局から説明願いたい。
事務局	(第1回上河内自治会議における課題整理について説明)
会長	・今の説明について意見を求める。
委員	・現時点で、まちづくり組織は立ち上がっていないのか。
事務局	・まちづくり組織の立ち上げのための準備段階である。
委員	・合併して2年が経過しているが、まちづくり組織が立ち上がっていないのはなぜか。
事務局	・立ち上げに向け段階的に進めており、合併1年目には地域内の検証、2年目はまちづくりに関する勉強会を定期的実施し、今年度立ち上げを目指している。
会長	・第1回目の答申と第2回目の答申で、13事業の分類が3分類から4分類になっているが、これは事業に対する位置づけが変わったためか。それとも、ベースは変わらないが、位置づけを明確にしただけか。
事務局	・ベースは変えず、位置づけを明確にしただけである。
会長	・第2回目の答申では、13事業の位置づけを明確にするために4分類にしたとのことであるが、今回の意見票の作成においては、分類にはこだわらず進捗状況の評価願いたい。
委員	・事業の進捗状況の評価については、各事業に関するデータが少ないため、今回の現地視察で実際に現地を見た率直な感想を意見票に記載して良いか。 ・県で行っているスマートICの上り口付近は通学路であり、歩道の設置がなく大変危険であるため、歩道を設置するよう、全委員で意見

	票に記載してはどうか。
会長	・今の委員の呼びかけに他の委員がどう答えるかは別として、1つの提示として大変良いのではないか。また、事業に関するデータが少ない中で、意見票を作成するにあたっての基本的な考え方を事務局より説明願いたい。
事務局	・詳細なデータがないため、現地を見た率直な感想や、地域での様々な情報なども含めて記載いただきたい。
(2) 今後のスケジュールについて	
事務局	(今後のスケジュールについて説明)
会長	・今の説明について意見を求める。
全委員	(意見, 質問なし)
5 閉会	
会長	・以上を持って、第2回宇都宮市上河内自治会議を終了する。